

**バイオテクノロジー研究会**

**◆バイオテクノロジー研究会全体**

|         |  |
|---------|--|
| 1, 2 月  | <p>部会開催 (2/3)</p> <p>ERA 調査報告勉強会</p> <p>12 月のワークショップのイルシー誌掲載準備</p>   |
| 3, 4 月  | <p>部会開催 (3/31)</p> <p>ERA 調査報告勉強会</p> <p>CERA の活動に関する勉強会</p> <p>12 月のワークショップのイルシー誌掲載にむけて</p>   |
| 5, 6 月  | <p>部会開催 (6/1)</p> <p>ERA 調査報告勉強会</p> <p>CERA ワークショップ開催にむけて</p> <p>検知法のシンポ (米国) と報告会にむけて</p>  |
| 7, 8 月  | <p>部会開催 (7/21)</p> <p>ERA 調査報告勉強会</p> <p>ERA ワークショップ開催にむけて</p> <p>NPT ワークショップ開催に向けて</p> <p>検知法のシンポ (米国) と報告会にむけて</p> <p>部会長交代</p> <p>新部会長 山根さん</p> <p>副部会長 笠井さん、在田さん、小林さん</p> <p>担当事務局 山口さん</p> <p>なお、橋本は名誉部会長として官庁への情報提供など継続</p> <p>末木さんは名誉会員として年内を目処に事務移管</p> <p>ISO 委員会の交代は検討事項</p>   |
| 9, 10 月 | <p>部会開催 (10 月 6 日)</p> <p>ERA 調査報告書第 24 号勉強会</p> <p>9 月 28 日のゲノム編集ワークショップの報告</p> <p>9 月 29 日のゲノム編集ワークショップ講師と政府との会議報告</p> <p>International Seed Federation の Dr. Bernice Slutsky との会議報告</p> <p>ILSI CERA ワークショップ開催について</p> <p>時期：来年 4-5 月</p> <p>目的に関して再度検討する。</p> <p>バイオ部会の今後の進め方</p> <p>部会はこれまでどおり 2 ヶ月に 1 回</p> <p>ERA 調査報告書は 300 報までは今と同じで進める。</p> <p>年間 3 回ぐらい外部から講師を招いて勉強会を開催。</p> <p>ワークショップ</p> <p>ILSI CERA との ERA に関するワークショップ (4-5 月)</p> |

|          |  |
|----------|--|
|          | <p>NBT ワークショップ（秋を予定）</p> <p>微生物由来の食品・食品添加物の安全性評価のあり方についてバイオ部会で今後話し合っていく。他部会への働きかけも考える。</p>   |
| 11, 12 月 | <p>部会開催（11 月 20 日）</p> <p>－ERA 調査報告書第 25 号勉強会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 林先生の文献のコピーはコピーライトの問題があるため ILSI 事務局で国会図書館などから文献コピーを入手する方法に変更。</li> </ul> <p>－9 月 28 日のゲノム編集ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ILSI 誌でのワークショップの報告を各講師、モデレーターに要旨を書いて頂き、12 月 4 日までに前書きを付けて提出。</li> </ul> <p>－検知法の国際ワークショップ報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ ILSI 誌への寄稿を近藤先生にお願いする。</li> </ul> <p>－ILSI CERA ワークショップ開催について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 目的：交雑種のない作物の ERA のエンドポイントとその為の評価項目に関する合意を得、それらの項目に関するデータトランスポートビリティーや作用機作の情報の必要性について合意を得る。</li> <li>▶ 時期：来年 4－5 月で 2 日間。</li> <li>▶ 1 日目はオープンなワークショップ、2 日目は有識者とのクローズドなワークショップ。</li> </ul> <p>－作物データベースの ILSI HP への掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 非組換えワタの越冬性に関するデータの掲載を 12 月末までに行う。英語版も作成する。</li> <li>▶ ダイズについても大澤先生と相談の上、掲載の予定。</li> </ul> <p>今後は作物を拡げていく。</p> |

## 【植物研究部会】

### \* 環境リスク評価分科会

|        |  |
|--------|--|
| 1, 2 月 | ERA プロジェクト調査報告第 20 号（FEB 2015 号）発刊。  |
| 3, 4 月 | ERA プロジェクト調査報告第 21 号（APR 2015 号）発刊。  |
| 5, 6 月 | ERA プロジェクト調査報告第 22 号（JUN2015 号）発刊。   |
| 7, 8 月 | <p>ERA プロジェクト調査報告第 23 号（AUG2015 号）発刊。</p> <p>ERA ワークショップに向けて CERA との調整中。</p> <p>9/28NPT ワークショップ開催準備</p> <p>農業分野におけるゲノム編集技術利用に関するワークショップ</p> <p>場所：ベルサール八重洲</p> <p>時間：9 月 28 日 10：00～17：40 懇親会 17：45～</p> <p>主催：ILSI Japan バイオ部会</p> <p>共催：筑波大学遺伝子実験センター「形質転換植物デザイン研究拠点」</p> <p>日本学術振興会 178 委員会、160 委員会</p> <p>同時通訳付き</p> |

|          |   |
|----------|---|
|          | <p>講演</p> <p>東京大学 堤先生、筑波大学 江面先生</p> <p>American Seed Trade Association Dr. Bernice Slutsky</p> <p>農水省 鈴木室長</p> <p>Dr. Martin Lema (Argentina MALF)</p> <p>Dr. Michael Dornbusch (Australia)</p> <p>Dr. Joachim Schiemann (Germany)</p> <p>Dr. Sally McCammon (USA USDA)</p> <p>パネル</p> <p>筑波大 大澤先生、京都大 佐藤先生</p>   |
| 9, 10 月  | <p>ERA プロジェクト調査報告第 24 号 (OCT2015 号) 発刊準備中。発刊 11 月 18 日予定</p> <p>9/28 NBT ワークショップ開催。</p> <p>農業分野におけるゲノム編集技術利用に関するワークショップ</p> <p>場所：ベルサール八重洲</p> <p>時間：9 月 28 日 10:00~17:40 懇親会 17:45~</p> <p>主催：ILSI Japan バイオ部会</p> <p>共催：筑波大学遺伝子実験センター</p> <p>「形質転換植物デザイン研究拠点」</p> <p>日本学術振興会 178 委員会、160 委員会</p> <p>同時通訳付き</p> <p>講演</p> <p>東京大学 堤先生</p> <p>筑波大学 江面先生</p> <p>Dr. Bernice Slutsky (International Seed Federation)</p> <p>農水省 鈴木室長</p> <p>Dr. Martin Lema (Argentina MALF)</p> <p>Dr. Michael Dornbusch (Australia)</p> <p>Dr. Joachim Schiemann (Germany)</p> <p>Dr. Sally McCammon (USA USDA)</p> <p>パネル</p> <p>筑波大 大澤先生、京都大 佐藤先生</p> <p>参加者：規制当局、大学・公立研究機関、産業界などから 150 名以上</p> <p>簡単な要約を ILSI 誌へ掲載予定</p> |
| 11, 12 月 | <p>ERA プロジェクト調査報告第 24 号 (OCT2015) 11/18 発刊。</p> <p>ERA プロジェクト調査報告第 25 号 (JAN2016) 1/14 発刊予定</p> <p>バイオテクノロジー研究会のホームページに新しく「作物データベース」の項目を追加</p>  |

**\* アレルギータンパク質の分析方法分科会**

|          |                       |
|----------|-----------------------|
| 1, 2 月   | 10 月の勉強会の内容のイルシー誌掲載準備 |
| 3, 4 月   | 特になし                  |
| 5, 6 月   |                       |
| 7, 8 月   |                       |
| 9, 10 月  | 特になし                  |
| 11, 12 月 | 特になし                  |

**\* 組換え体検知法分科会**

|          |  |
|----------|--|
| 1, 2 月   | 部会の中で ISO の現状勉強会<br>夏の国際会合とその後の日本での報告会への対応開始   |
| 3, 4 月   | 特になし   |
| 5, 6 月   | 特になし   |
| 7, 8 月   |  |
| 9, 10 月  | 10 月 15・16 日ミネアポリスで開催された検知法の国際ワークショップに橋田先生と近藤先生にご参加頂いた。ILSI への報告会を 11 月 20 日に予定。30 名規模。<br>場所：アーバンネット神田カンファレンス 3B<br>時間：11 月 20 日（金）15：30－17：00 懇親会 17：30～             |
| 11, 12 月 | 11 月 20 日 検知法の国際ワークショップ報告会<br>場所：アーバンネット神田カンファレンス 3B<br>時間：15：30－17：00 懇親会 17：30～<br>講師：食品総合研究所 橋田先生、国立医薬品食品衛生研究所 近藤先生<br>約 30 名の参加があり、検知法に関して意見交換が行われ、現状についての理解が高まった。 |